

よこすかジュニアハイスクール議会 オリエンテーション（7月5日）

第1委員会 「自然・環境」 議事録

○各学校での環境に対する活動は？

（武山中）

①節水・節電運動。②ゴミの分別回収。③月に一度、エコデーを設け、ペットボトルのキャップを集める。④風紀委員を中心とした学校付近の清掃

（上の台・鴨居中）

地域の清掃活動

（衣笠中）

生徒会によるボランティア活動

（馬堀中）

① ほたるの里の推進。②地域美化デーを設け、ゴミの分別

（長浦中）

①地域清掃 ②チョボラの会による水質調査

○清掃活動中、気になる事は？

ゴミが固まって捨ててあり、それが更にゴミを呼んでいる。

昔いたトンボがいなくなった。

緑が減って、地肌が見える様になった。

○どんなゴミが捨ててある？

生活ゴミ・大型家電・車など、煙草の吸殻が目立つ。

・海のゴミも目立つ（オートバイ・BBQのゴミ、食器やハンガー）

市外だけでなく、地元の人でもゴミを捨てている。

海のゴミは山や川からも来ている。

（海はどうしたらきれいになるか？）

山や川の上流から注意して綺麗にしてゆく事。

一人ひとりが意識を高く持って行動する事。

○具体的にどうしたら良いか？

- ・市全体で地域美化デーを設ける。(各地域にポスターを貼って呼びかける。)
- ・市内の清掃ボランティアがまとまってゴミ問題に対して発信してゆく。
(問題点) 市外の人にはこの声が届かない。
- ・ゴミが集中する所に社(やしろ)などを設置する。
- ・煙草のポイ捨てなどの罰金化。(周囲の人の意識改善が必要)
山奥に捨ててしまう人が出てくるのでゴミ箱を増やす。

○ 煙草に関して

- ・税金をもっと上げて喫煙者を減らす。
- ・禁煙区域を増やす。
- ・自動販売機に灰皿を付ける。
- ・携帯灰皿を必ず持つ様にする。
企業(会社)が携帯灰皿を無料で配る。

○ その他の自然環境問題について

- ・みどりの羽募金でエコ花(サンパチェンス:CO²を4倍吸う)を買おう。
- ・緑のカーテン(校舎に日陰を作り、CO²を削減し、根も食べられるゴーヤなど)を植えよう。

(問題点) 学校に植えたがいたずらされた。

・(クリーンよこすかやトラスト財団では花を植えているが)横須賀は植樹の機会が与えられていない。

ソレイユの丘での植樹祭など個々の活動になっている。

(問題点) 小学校で近くの山に植樹したが育っていない。(その後面倒をみない)

○ 横須賀の緑は減退しているだろうか？

- ・自然環境で遊ぶ時間が少なくなっている。
(緑を増やす改善策は?)
- ・紙・わり箸・鉛筆の使用を減らす。(マイ箸・シャープペン)
↓わり箸は間伐材を使用している。
- ・ビルの屋上に緑を増やそう。
- ・江戸時代の様な、もったいない精神による必要最低限の生活をする。

○ 便利な生活が生み出す環境へのリスクについて

- ・人が永久に生きていくには自然が必要である。

地上に緑が溢れ、地下には交通網が網羅する未来が夢。

○ 3R（リデュース・リユース・リサイクル）を活用する事で自然が救える。

Reduce 「もったいない」運動で最小限の生活

Reuse フリーマーケット

Recycle ゴミ資源の分別徹底

- ・分別の仕方を知らない人が多いので広く発信してゆこう。

↓市や学校でエコ教育カリキュラムを取り入れてほしい。

↓先生のエコに対しての意識改革が必要。

↓学校の生徒評価にエコ成績をつけてみては？（エコテストなど）

○ 地球規模の環境問題に対して

- ・世界的に危機感がない様に感じられる。

- ・国が行動力を示すべき

- ・一人ひとりがCO₂削減に心がける。

よこすかジュニアハイスクール議会 オリエンテーション（7月5日）

第2委員会 「歴史」 議事録

○よこすかの歴史についてどんなことを知っていますか？

黒船来航・開国のきっかけとなった地域

鎌倉時代の有力御家人 三浦一族

日本初の洋式灯台 観音崎灯台

米海軍基地など基地のまちとしての歴史がある。

東浦賀はいわし問屋がたくさんあり、物流が盛んだった

西叶神社にある、幕末の名工後藤利兵衛橘義光作の彫刻

三浦按針の墓がある

○よこすかの歴史の中でも教科書にも載っていて全国的に知られている黒船来航についてどう思っているか？

黒船が来航したことで、日本が鎖国から開国に踏み切るきっかけとなった。

日本を混乱させた。

日本が国際化するきっかけとなった。

欧米の技術を取り入れ近代化が進んだ。

○日本が開国をし、近代化を進めていく中でよこすかは、どうなって行ったか？

基地のまちのイメージがついた。

横須賀造船所ができた。

浦賀の造船所ができた。

基地が出来たことで日本中から人が集まった。

米海軍基地になり外国人が多くなった。

○よこすかの歴史から特産品を考えてみる。

・食べ物について

海軍カレーの缶詰め（自販機で売れるタイプ）、タコス、カレーそうめん、カレー味のお菓子や飲み物、梅こぶ茶、梅干等、

・物について

スカリン入りのスカジャン、海軍カレーのキーホルダー（匂い付き）、海軍スカーフ、スカリン浴衣、スカリンダボ、など。

様々な意見が出た中、スカリン（横須賀市のキャラクター）と特産品を併せたものを全面

に押し出す方向で方向性が固まった。
そしてイラストの原案を作る課題がでた。

よこすかジュニアハイスクール議会 オリエンテーション（7月5日）
第3委員会「国際性」

【よこすかの国際交流はどうなっていますか】

○アメリカ軍基地がある。

- ・英語で会話する機会がある。
- ・学校にALTの先生が来ている。
- ・家族や友達が他国の人が多い
- ・日常的に外国の人とふれあう機会が多い。
- ・ベースも関わっているお祭りがある。
- ・ベースの開放があり交流の場がある。

○姉妹都市がある。

- ・交歓留学がある。

【国際交流の良いところ悪いところ】

○良いところ

- ・外国の文化を取り入れることで技術や生活の発展がある。
- ・お互いの文化に興味を持ち、ふれあうことで学び、日常生活の向上がある。
- ・ALTなどで、本場の英語を学ぶことができる。
- ・身近に外国の人がいるので、英語を使える機会が多い。
- ・文化を伝えあうことで、新しい文化が生まれる。

○悪いところ

- ・文化の違いから、日本人の見方と違う見方をしてしまう。
- ・トラブルがある。治安の悪化。
- ・細かいところでの言葉の壁がある。
- ・同じ地域で住んでいるが、参政権が外国の人に与えられない。
- ・自国の文化も知らないのに、他国の文化を取り入れようとする事。

【今後の国際交流のあり方や方法を考えよう】

○あり方

- ・相手のことを知りたいという気持ちを持つ。
- ・お互いの文化を感じられる交流を行う。
- ・お互いの文化を尊重しあう交流をする。
- ・それぞれが意識改革を行う。

○方法

- ・外国の言葉や文化を勉強をし、失礼のないコミュニケーションがとれるようにする。
- ・お互いの文化を感じられる交流を行う。
- ・学校の授業で第2外国語の授業を取り入れる。
- ・ベース開放日を増やし、多くの人に知ってもらう。
- ・イベントを開催する。

【よこすかの国際交流を良くするにはどうしたらよいか】

○イベント

- ・中学校連合文化祭にベースの学生も参加してもらう。
- ・スポーツ大会の開催。
- ・部活動の交流試合開催。
- ・共同で横須賀の清掃活動をする。(意識の高い活動)
- ・ベース内との交換留学を行う。
- ・文化を伝えあうイベント開催。
- ・スピーチコンテストを行う。
- ・他国の人々が喜ぶイベント開催。
- ・音楽でのイベント開催。

○学校の授業の一環に他国文化の勉強を入れる

- ・お互いの授業参観を試みる。
- ・一緒に授業を行う。

○情報交換

- ・ビデオレター交換を行う。

(意見)

- ・日本と他国との違いを理解する。(他国の勉強)
- ・お互いの文化を取り入れていく気持ちを持つ。
- ・文化を生かした交流をする。
- ・直接会っての交流の場が必要。
- ・積極的な交流を行う。
- ・挨拶をする。

よこすかジュニアハイスクール 議会
第4委員会 「学校」

〈 ◎ 今の学校はどうなっているの? 〉

悪い所

- 公共物の破損が多くなっている。
- 服装が乱れている。
〈 制服を着ていない ・ ボタンを開けている ・ シャツを出している 〉
- 授業態度が悪い。
〈 私語が多い ・ 先生の話を聞かない 〉
- 悪いことをしている人が近くにいるにも注意しきいていない。
- 3年生が最も乱れている。
- 学校全体が不安定な状態。
- 1年生にいじめが多い。
- 自立の程のいじめはないが友達の良くない噂を多く聞く。
〈 けんかは何度か見かけたことがある 〉
- 仲の良いグループで行動している為、一部のひとしか話さない
- 生徒が...

- 委員を選出しても選出した責任を負っている人がいる。
- 先生は協力してくれているが、悩みを抱えている人が多々いる。

良い所

- 良い学校づくりをする為、生徒が全カで取り組んでいる。
- 3年生が様々な活動の中心となってとても活発である。
- 学年を越え仲間が良い。
- 積極的に発言をする人が多い。
- 学年を越えた仲間づくりができています。
- 部活動がブーム 約90%の生徒が参加している。
- 先生と生徒の仲が良い。
- 行事に向けて皆が、(このことに)取り組んでいる。
- 行事への取り組みに熱がある。やる気のある人が多い。
- 学校としての団結力がある。
- 行事にとっても盛りあがれる。

< ◎魅力ある学校とは? >

- 人々が個人を認めあっている学校。
- 学年・クラスに関係なく団結できる学校。
- とにかき争いが少ない学校。
- いじめのない学校。
- 理解しあえる学校。
- 人々の意見が大切にされる学校。
- お互いを理解しあえる学校。
- 団結力が強い学校。
- あんなに飛びかう学校。
- みんなが規則を守れる学校。
- 生徒の活動が活発で地域や校外にも貢献できる学校。
- みんなが笑顔でいられる学校。

< ◎ 魅力ある学校を作るには何としたら良いか? >

- お互いに高め合い・目かけ合い・注意しあえる仲間を作る。
- お互いを良い面から見れるようにする。
- (人(人)が相手の個性を認め合う。
- どんな事でも一生懸命に行う。
- 嫌な思いを子どもがいないようにし、心から団結し高め合えるようにする。
- 何でも生徒だけの力で進行できるようにする。
< 先生はなるべく中に入らない >
- 行事を (他の中学校の生徒や地域の人に見てもらえるように) する。
- 活動をつくらせる。
- 区域ごと(に) 学校で 一斉ボランティアに積極的に取り組む。
- 他の学校とも行事の時などに交流ができるようにする。
< 何のイベントが見つかって、よこっかとして良くなるっていいと気づく >
- 自分の学校の良い点・悪い点、などを全校で話し合える

- 伝統を築いていけるようにする。
- 行事を活発にする。
- 何事も積極的に参加する。
- 学校と学校の交流を活発にしていく。
- 他の学校の様子を知り、様々な情報を取り入れ、何か改善策はないかを見つける。
- 自分たちの学校の良さを他の学校の人にも知ってもらおう。

議 席 表

35	36	37
第1委員会		

38	39	40	41
第2委員会			

42	43	44	45
第3委員会			

46	47	48
第4委員会		

21	22	23
第1委員会		

24	25	26	27
第2委員会			

28	29	30	31
第3委員会			

32	33	34
第4委員会		

9	10
第1委員会	

11	12	13	14
第2委員会			

15	16	17	18
第3委員会			

19	20
第4委員会	

1	2	3	4
委員長	副委員長	委員長	副委員長

5	6	7	8
委員長	副委員長	委員長	副委員長

JC三役					理 事 長
------	--	--	--	--	-------------

--	--

市 長	横須賀市職員				
--------	--------	--	--	--	--

JC理事				
------	--	--	--	--

演台

横須賀市職員				
--------	--	--	--	--

JC理事				
------	--	--	--	--

議 長 席	事 務 局 長
-------------	------------------

横須賀市職員				
--------	--	--	--	--